

平成 29 年度家庭教育学級開級式及び第 1 回家庭教育学級

6 月 5 日（月）、家庭教育学級の開級式と第 1 回家庭教育学級、給食試食会が行われました。ご多用中にもかかわらず、多数の学級生・保護者の皆様に参加いただき、有意義な時間を過ごすことができました。

<講話 「楽しく子育て・親育ち」>



アイスブレイキングとして、「わたしは名探偵」を行いました。楽しみながらお互いわかり合うことができました。

お母さんたちとの交流会から始まり、子どもの短所を長所につなげる見方を考えるリフレーミングや叱り方、声かけなど自分で気づかなかった意見をお母さんや先生方が教えてくださった機会とても貴重な時間でした。



グループで、演習 1「見方を変えれば…」、演習 2「叱りの極意」を実施しました。普段の子どもとのかかわりについて見直すことができました。

叱りの極意で、最近毎日怒ってばかりと感じていた私は、耳も心も痛い……話でした。あれから 2 日、少し気持ちを変え、感情的にならなくなっています。いきなりの変化がありました。ありがとうございます。

理想的な聞き方……分かっていてもなかなか毎日の生活の中では思うようにいきませんが、常に頭の中は置いておかないと、と認識できました。つい我が子の「できな部分」に目を向かちますが、良い視点から見ることができるようになりたいと思います。また、他のお母さん方と交流ができたことについても、とても有意義な時間でした。ありがとうございました。

今回のテーマは「楽しく子育て・親育ち」ということで、いろいろ勉強になりました。特に「リフレーミング」は聞きなれない言葉でしたが、子どもの短所・気づきとなるところが視方を変えることでプラスの意味が変わるという点が目からうろこ落ちました。これからは私も怒る時感情的にならずに冷静になりたいです。ありがとうございました。

とても勉強になりました。ふだん、子どもとのやりとりの中で、つい感情のままに言いたいことを言ってしまうので、余裕のある時こそ声をかけたいと思いました。クラスのママさんとも話ができて、知り合えたのが良かったです。今後も参加していきたいと思いました。今日は一日ありがとうございました。

「名探偵」は初めて話すママとも会話のきっかけが作りやすく、その後の話題も楽しく楽しかったです。特別支援教育のお話の中で、「困った子」ではなく「困っている子」というのもとても納得し、自分の気持ちも落とし込めてよかったです。自分の子どもはもちろんです。いろいろな子どもたちとも接する際も気を付けたいです。

<給食試食会>



子どもたちと食べる給食の味はいかがでしたか？ 栄養バランスのよい、自慢の給食です。

<本日のメニュー>

ごはん 牛乳 子持ちししゃもフライ
いもがらの炒め物 チンゲン菜のスープ
レモンゼリー

<感想>

- ・子どもたちと楽しい時間を過ごすことができました。
- ・しっかりと当番をがんばっている 1 年生に成長を感じました。次の試食会も楽しみです。